



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 事務局:大阪府中央区常盤町2-1-8MIRO谷町4階 〒540-0028
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130
 ホームページ <http://nalc.jp> **毎月1回 10日発行**
 Eメール編集室...kaiho@nalc.jp

全役員 全会員が一丸となって 会員1万人増を目指そう

団塊世代の年金の大部分が65歳にならないと支払われなくなり、60歳の定年後、地域活動に参加していた団塊世代の多くが、企業に再就職してしまったり、比較的青い間にボランティアをして預託点数を貯めて、これからいよいよ使おうという段階になつて、「提供者が不足して思うようなサービスが受けられない」という現象が出始めたのである。本部が推奨する「地域包括ケア事業への参加」など、とても無理だという声が高まっている。その打開策として、①団塊世代の大量入会運動②既成会員のボランティア提供率を高める、といった方法がある。この二つの相乗効果で困難に直面しているナルクの現状を打破したい。

この会員増強運動は、去る5月27日に、行われたナルクの第20回の総会で、本年度の事業計画の柱として承認されたものである。二つ目の提供率を高める問題については、どのNPO法人やボランティア団体でも、強く問題視されている。ナルクの会員はボランティアをした結果、「ありがとう」という感謝の言葉を耳にして生き甲斐を感じ、また健康を手に入れていく。堺屋太一氏が力説する「ボランティアの好縁」が得られている。

高齢者調査から 見えてきたもの

ボランティア活動に対する参加意向を尋ねたところ、下の表のような結果となった。「すでに参加している」という人が29

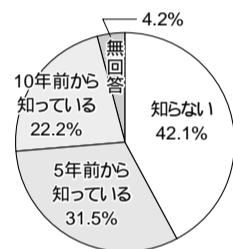
すでに参加している	302(29.4%)
自分の時間があった活動があれば	297(28.9%)
活動する場が近くにあれば	185(18.5%)
自分にできそうな活動があれば	390(38.0%)
趣味や特技、資格を生かせれば	159(15.5%)
自分自身を高めることができれば	92(9.0%)
参加者との交流や親交を深める機会があれば	89(8.7%)
交通費などの費用補助があれば	100(9.7%)
たとえ少額でも報酬があれば(交通費以外)	75(7.3%)
活動中の事故などの補償があれば	96(9.3%)
その団体の活動が社会的に認められていれば	53(5.2%)
参加について相談する人が窓口があれば	32(3.1%)
友人や知人が参加していれば	61(5.9%)
その他	38(3.7%)
参加したいと思わない	127(12.4%)
無回答	94(9.2%)

季の輝き



奈良県橿原市にて

写真・岩井 淳



(問い)ナルクを知っているか

「活動する場が近くにあれば参加したい」という人が28.9%、「自分の時間があった活動があれば参加したい」という人が18.5%もいるのである。



会員増強キャンペーンを決議したナルクの第20回総会

また、ナルク を知っている か、との問いに 対しては、53.7% の人が「10 年前から、ある いは5年前から 知っている」と 答えているの で、ナルクの理 念、活動内容な どをじっくりと 話せば、加入に つながる確率は 高いはずであ る。

送迎(買い物、通院など)	211(20.5%)
庭仕事(剪定、水やり、草刈りなど)	195(19.0%)
ペットの世話(散歩、預かり)	63(6.1%)
家事の世話(掃除、洗濯、食事づくり)	151(14.7%)
高齢者の話し相手、朗読	333(32.4%)
高齢者の介助	84(8.2%)
障害者の介助	42(4.1%)
子育て支援(送迎、預かり、学童保育)	122(11.9%)
その他	122(11.9%)
無回答	238(23.2%)

また、ナルクを知っているか、との問いに、対しては、53.7%の人が「10年前から、あるいは5年前から知っている」と答えているので、ナルクの理念、活動内容などをじっくりと話せば、加入につながる確率は高いはずである。

ナルクに入った場合、どの程度の頻度で活動に参加できるかを聞いたところ「週に1回程度」が最も多く、18.5%。「月に2、3回程度」と答えた人は14.4%。合わせると33%の人が活動会員として期待できそうなので、頑張っていたらいい。

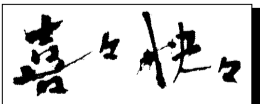
具体的なアクション プランの指針

- ①ポスター、チラシを活用しよう。
- ②各拠点に届いているので大いに活用して欲しい。しかし、ポスター張りや、チラシ配りだけでは入会してもらえない。難しい。十分な時間をとってほしい、じっくり話すことが必要だ。
- ③前述のアンケート調査は、ナルクの会員が高齢者宅を回り、記入をお願いし、回収したものが、多くの会員がこの調査に携わっている。ぜひ再度、回答者のお宅を訪問し、アプローチをお願いしたい。特にナルクの理念、全国ネットの活動内容、そのメリツトなどを十分説明していただきたい。研修会が必要であれば、いつでも本部から講師を派遣する。
- ④まず自分の友人、知人、親戚にアプローチしよう。
- ⑤年賀状を出している方もアタックの対象者だ。「私はナルクで活動しているが、最近、世の中の変化で活動者が伸び悩んでいる。手を貸して欲しい」と訴えるのも、一つの方法だろう。
- ⑥自治体や社協、シ

キャンペーンの 期間と実施方法

キャンペーンの期間は2015年6月1日から同年8月31日までとする。各人は、期間中に入会してくれた人の住所・氏名などデータを拠点に報告する。拠点は紹介者の氏名を添えて、速やかに入会者のデータを本部の会員管理に報告する。

本部の会員管理もそれらを速やかに事務局に報告する。良い事例があれば、編集委員会に報告し、会報ナルクの記事にする。新会員獲得に成功した上位10拠点を、個人3人を表彰する。以上を本部・拠点を率先実施し、全員でこのキャンペーンを成功させようではないか。



ナルクの時間預託制度は、会員同士が「困ったときはお互いさまで」の助け合い活動を継続していくために、アメリカのマイアミで行われていた「タイムダラー」を参考に、設立以来、取り入れてきた一つのツールである。当初、多かつた質問は「この制度は誰が保障するのか」というものだった。「会員の愛情と助け合いの精神で行うものであり、実施できる可能性がある限り、点数は利用できる」「これが答えだ。将来にわたって存続させるためには、財政の健全化と活動者の充足が欠かせない。最近、「時間預託は魅力がなくなつた」という話を、事務局長会議などで聞くことがある。時間預託活動をあまり熱心に行っていない拠点が、こういう声が上がるのはなぜだろう。ナルクの時間預託は全国ネットなので、遠く離れた親の介護にも、どこへ移り住んでも使えるのが魅力だ。さらに大切なことを一つ。時間預託活動は提供者にも、利用者にもなる無償の双方向ボランティアである。(高畑敬一)

第1回組織改革委員会開催 次の時代に向けての第一歩を踏み出す

去る5月27日の総会決議を受け、ナルクの未来に向けての新しい組織を検討する「組織改革委員会」の第1回会合が、6月22日、本部会議室で開催された。

冒頭、高畑会長は委員会設置の目的について「地域包括ケアシステムにかかわる総合事業」が進むにつれ、地域に密着した拠点作りが望まれるようになってきた。そのため、各拠点は大阪に本部があるよりは、地域と密着した活動を行う団体として地元で認められた法人の方が有利だろう。また、トップに万一事務局長が務めることになり、折、友人からナルクが2005年に福祉調査センターを立ち上げると紹介され、調査・研究・提言活動に関心をもち、入会された。しばらくは「地域密着型施設の外部評価」や「介護サービス情報の公表調査」に従事していました。

副主査 寺井正治
幹事 西村順子
委員 河野博行
青木富子 宮本秀樹
仲啓介 田中千鶴子
月森善文 走出正視
八百坂康子 林茂 高橋度

和田修身 西村寿紀
吉川武 和田亮吉
島啓介 浅野正廣
守屋正吉 田志津子
アドバイザー 藤岡武

仙台に新拠点 仙北拠点(七ツ森会)誕生

全国125番目となる仙北拠点(愛称 七ツ森会)が誕生した。総会は6月28日、仙台市東向陽台公民館で、午前10時から



全国125番目となった仙北拠点の設立総会

授与の後、「仙台のよ
うな大都会に拠点が
1つというのは、ナ
ルクとしても異例な
ことなので、かねて
から新拠点の誕生を
望んでいましたが、
本日その願いがかな
い、喜びに堪えませ
ん。今後、宮城拠点
と切磋琢磨し、ナル
クの理念を実現して
いけますよう、お
祈りいたします」と
祝辞を述べた。

続いて記念公演、
懇親会などが同会場
で行われ、午後3時
過ぎ設立総会は無事
終了した。

代表・今村 寿
会員数・42名
拠点住所 981-3332
宮城県黒川郡富谷町
明石台2-2-14
今村方
電話・022-35
1-2274

おらが拠点の 熱いひと

巻の熱いひと 大上 恭一さんの巻

ナルク堺の「ひまわり会」の熱いひと、3代目の事務局長の大上恭一さんを紹介いたします。

彼はある時「人生を喜び楽しむ。人生は人を愛し、働き遊び、星を眺める機会を与えられる」の言葉を聞いてから、「私にとって星とは何か」と考え、ふと「ボランティア活動」かなと思っただけです。ちょうどそ



私のようなのんびり屋ではとても真似ができません。彼は運営委員会でよく話すことがありますが、テーマ型の

ボランテア組織は、ボランテア活動をまず、ニーズの内容から判断することが基軸となるのではないかと。すなわち「活動する人・される人」の型から少し距離を置き、自分の問題にもなると受け止めていく当事者性が重要ではないかと。

苦労も多いのに、なぜナルク活動を続けているのですか? と聞きますと、「ナルクの中でつながりが生まれ、そこにとっても大切なものが行き来するよう感じるからです」という熱い答が返ってきました。

私はこれで元気です

＝私の健康法教えます＝
とにかく歩きましょう

歩くことが好きで、ナルク15周年記念「中山道ウオーク」、スペインのサンチャゴ巡礼などを経験してきました。中山道完歩では、道中の拠点の皆さんやチームメンバーの最高のバックアップ、2名の仲間と参加したサンティアゴ巡礼も、世界から参加した人々との楽しい交歓があったから達成できたことでした。

ところで、今年傘寿を迎えた私の健康状態を暴露しますと、物忘れ対策としてスマホが必携。上顎には入れ歯、目は要メガネ付き近老眼で乱視、血液検査の結果はほぼ合格。健康法を語るなんて、できないレベルです。

最近話題になっている103歳の前衛書道の女性作家・篠田桃紅さんの「日々できることしか考えない。しかし、毎日美しいものについて考え続けている。しかし対象は近づくと逃げ水のように、どこかへ行ってしまふ。その時は別の対象に向かって行く。これは終わることがない」という言葉、これこそ究極の健康法だと思います。(枚方拠点・野村 文夫)

リレーエッセイ つれづれの記

引きこもり犬

17歳の愛犬が死んだのは約2年前。寂しくて夫婦の会話も減る一方。かわいい子犬を飼いたいが、自分の年を考えると2の足を踏んでしまふ。そこで成犬をもらい受けることになった。動物管理センターから推定4〜5歳の雌犬が我が家に来たのは1年半前のソチ・オリンピック開幕日である。名付けて「おりん」(オリンピックにちなんで)。



気がしてるみたい...
「おらん」(オリンピックにちなんで)という犬なら普通にすると、極端な怖がりではあるが、性格は非常におとなしく優しい。出産の経験もあり、保護されたときは子連れだったとのこと。その子供たちを立派に育てたと聞き、あんどしている。

その「おりん」であるが、嫌なこと(ブラッシング、シャンプー、見知らぬ人に触られるなど)をされても、しつぽを下げてひたすらじーと耐えている。洗面所の隅が安心なお気に入り、その場所を動かない。散歩に出る以外は定位置に引きこもったままの生活だった。ところが、最近になり少しずつ変化が出てきた。食事時には傍に来るようになり、以前は夜中にこっ

そりと食べていた餌を我々と一緒に食べるようになった。大好きな散歩の時にはしつぽも振るようになり、呼べば寄ってくる。洗面所の隅以外の場所でも寝られるようになってきた。

事情を知った人たちに散歩の途中で出会うと、「おりんちゃん、なれたネー」と声をかけてくれる。が、途端にしつぽが下がる。何とも失礼な犬で、その度に恐縮しながら頭を下げている。「どんな怖い目に遭ったのか?。」とつい彼女の過去に触れてしまふ自分を戒めたりもしている。

そんなこんなで、何かと飼い主に気を遣わせる犬ではあるが、「尻尾を振る」という犬なら普通にすると、普通のことが彼女には相手が壁のようであるが、昨今はその壁が徐々に低くなってきている。少し心を開いてくれたかな? 「カシコイネー」「イイコヤネー」と褒めちぎっている毎日である。

しかし、喜んでばかりいられない問題が一つ。ダイエツトである。手はずけるのに最も安易な「おやつ」を駆使したばかりに体重はうなぎ上りで6kg増。獣医師からは厳重に注意を受けているのだが、改善に至っていない。母娘ともに難しい課題に挑戦中である。(西村 順子)

「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。

今年の海外研修は米国のパワースポット巡り ナルクUSA10周年行事に参加

6月6日、高畑会 お気に入りのスポットで「ナルクUSA」の長夫妻をはじめとす トでは、皆さん5ド ウイルハイト会長以 17名の海外研修団 ル払って馬にまたが 下大勢の皆さんの熱 は、ナルクUSAと り大はしゃぎで、シ 烈歓迎を受け、楽し ご縁の深い「どっこ ヤッターを切りまく い三味線」の方々と ます。

翌朝、ホテル 港を飛び立った。 を早く飛び出 ロサンゼルスで飛 し、ご来光に輝 行機を乗り継ぎ、ラ くグランド・キ スベガスに。1泊し ヤニオンを目的 て、峻厳な断崖絶壁 当たりにする。 に囲まれたザイオン 1600以下に ・キャニオン国立公 キラキラ輝く一 園に入る。レンガ色 条の銀の糸にも と白色の縞模様の岸 似たコロラド川 壁に圧倒され、感嘆 が美しく、グランド ・キャニオンの底の の声を上げる3時間 深さを感じさせてく であつた。

アンテロープ・キ 3日間にわたるア ヤニオンから荒野の メリカのパワースポ 中を走ること2時 ット巡りを終え、ル 間、いよいよ西部劇 ート66を通ってラス の舞台を彷彿とさせ Vegasに戻る。 るキャニオンランズ 6月10日午前10 ジョン・フォードの 時、ロス到着。空港



一行を圧倒したキャニオンランズの景観

争勃発直後、日系人 が強制収容され、過 酷な3年間を過ごし た歴史を物語る建物 である。

6月11日、美しい サンタモニカ海岸を 観光し、日系シニア ガーデンをゆつくり と見学。施設のみな さんと一緒に昼食を いただき、「どっこ い三味線」の演奏と、 会長夫人、青木さん の詩吟の演奏に拍手 喝采。

12日は「ラゲナウ ツズ」という高齢者 村を見学。明日は、 いよいよナルクUSA の10周年の記念 日。

6月13日13時、ウ ィルハイト会長の挨拶で式は始まった。 参加者は120名。 高畑会長の祝辞に 続き、「ナルク・ス イス」の鈴木代表、 日本総領事らのスピ ーチがあり、ナルク

ちよつと聞いて

コーディネーターのつばき



高齢化社会が進む今日、かずさ拠点の会員間の助け合い活動も、さらに活発になってい ます。昨年よりコーディネーターを倍増す

地域に配置され、私もその一人として参加 させていただくことになりました。

コーディネーター会議では、利用者として提 供者の実態や課題などが提起され、その中 で安全性、専門性、支援の範囲、作業精度 等や助け合いのあり方などについて、色々 と意見が交わされています。

私が今迄、営繕作業を担当させていただ いて、依頼された仕事に、不便を感じ ている旨の相談を受けることがよくありま した。一寸手を加えるだけで不便を解消す ることが多くあります。排水の流れ、扉の 動き、出入口の段差、手摺など、いろいろ あります。どうぞ声を出してください。

日頃からの声を出していただける「かずさ

ナルクの森10周年 記念ツアーに18名

ナルクの 森創設10周 年を迎えた ツアーが6 月17、18日 に行われ、 05年、伊勢路ル ー トの大吹峠(熊野市) 草刈りなど 入口に創設された。 を続けてき 熊野市がポランテ

6月13日13時、ウ ィルハイト会長の挨拶で式は始まった。 参加者は120名。 高畑会長の祝辞に 続き、「ナルク・ス イス」の鈴木代表、 日本総領事らのスピ ーチがあり、ナルク



ヒノキ材で標柱を新設

イアによる町 点の皆さんによつて おこしを目指 す一方、ナル クが拠点設立 を期待してお り、両者が一 致して実現し たものだ。以 来、3年間で 小指ほどのヤ マモモの苗木 100本を植 えた。同時に 本部・山本憲治事務 局長(当時)が奔走 して文部科学省より 支援を取り付け、地 元小学児童を巻き込 んだ活動にも取り組 んだ。

昨年、初めて実生 りを確認したが今年 はどうか。期待の膨 らむ視察ツアーとな った。

今年、昨年より 確かに多く実つてい たが、残念ながら少 かつた。幹の周囲は 約30センチまでに成 長していた。植栽時 に取り付けた記念の 名札はすでに朽ちて なくなり、自然淘汰 されて本数は大幅に 減ったが、枝葉が茂 り、下草は落ち葉に 覆われていた。標柱 の文字も読めなくな り、今回ヒノキ材で新 調し、和歌山から運 び込んだ。1時間半 程度ですべての作業 が完了、宿泊先のか んぼの宿「熊野」へ。

懇親会で高畑敬一 会長は「創設以来、

和歌山はじめ近隣拠 点の皆さんによつて 手入れしてくれたこ とに敬意を表しま す」と挨拶された。 大阪南代表・守屋正 さんの発声で乾杯、 和やかな宴会へ。和 歌山が準備した地元 産品の景品を干本引 きでくじ引き、池ノ 上伊佐子さん(和歌 山)がクイズを紹介、 長谷部治男さん(同) が提供してくれた玉 ねぎを参加者に振る 舞った。

第1回目に参加し た池ノ上伊佐子さん は「見事に成長した ヤマモモの木に感動 しました。10年の歴史を 感じます」と話した。(記・和歌山拠点 塩路英雄)

第5回関西八 十路会開催

第5回関西八十路 会は6月26日、梅雨 の悪天候にもかかわらず、近畿各拠点から25名が参加して本部会議室で開催され た。

高畑会長は「新し いナルクを作るため に、新しい組織が必 要だ。新たに委員会 を作って検討してい くので協力いただき たい。今日の会に参 加の皆さんは設立当 初からの会員も多 い。当時の話を次世 代に語り伝えること も大事。生涯現役の つもりで頑張ってい

た。 続いて今回のテー マ、「地域包括ケア システムとナルクの 取り組み」について、 寺井副会長から「ナ ルクが今後『地域支 援事業』に参加する 際、どの対応メニュ ーを選択するか十分 議論して欲しい」と 話があった。

今回のお楽しみは 「歌舞伎鑑賞入門」。 上方歌舞伎と江戸歌 舞伎をどのように鑑 賞するかなど、関西 歌舞伎を愛する会の 川島靖男・大阪芸大 教授が、やさしく楽 しく解説。

改めて現代の生活 にさまざまな形で江 田邊栄一郎相談役は

日本センチュリー交響楽団からNALC会員の皆様へ特別価格のご案内

第203回定期演奏会 9.18 金 19:00 9.19 土 15:00 ザ・シンフォニーホール	いずみ定期演奏会 No.28 9.25 金 19:00 いずみホール	四季コンサート秋 10.3 土 15:00 いずみホール
 指揮 マルティン・ジークハルト ヴァイオリン 神尾真由子 グラズノフ: 交響詩「ステンカ・ラージン」 バガニニ: ヴァイオリン協奏曲 第1番 ベートーヴェン: 交響曲 第7番	 指揮 飯森 範親 トランペット 小曲 俊之 ハイドン: 交響曲 第77番 ハイドン: トランペット協奏曲 ハイドン: 交響曲 第14番 ハイドン: 交響曲 第101番「時計」	 指揮 本名 徹次 早坂文雄(松本 敏見編曲): 交響組曲「七人の侍」 池辺晋一郎: 「春を背負って」より 伊福部 昭: 交響ファンタジー「ゴジラVSキングギドラ」
NALC会員様限定特別価格 A席 6,000円→4,800円 B席 4,500円→3,600円	NALC会員様限定特別価格 A席 4,500円→3,600円	NALC会員様限定特別価格 A席 3,500円→2,800円

お申込みは 本部・西村事務局長まで

読者の広場

短歌

「南横浜」
あらにくや庭の草取り力
夕バミの花つけたるを抜
き難きかな
早川和子

「堺」
花蘇芳魅かれし名前枝覆
い紫小花そつとふれ春を
初成りと土佐の名物文旦
を皮捨て難く作りぬジャ
ムを
上村真喜子

「大阪南・北」
大川の
橋美しき五月かな
遊船や
幸太郎

俳句

「東神戸」
歌のサロン「うぐ
いす」がスタート
東神戸拠点は4
月23日、神戸市東
灘区民センター9
階音楽室で、歌の
サロン「うぐいす」をス
タートさせた。歌で心と
体の健康を維持・増進し

「寝屋川」
飛行雲
春の光にほぐれゆく
樹のかたち
そのま黄色三毛ザ咲く
枝垂梅
堀の外まであふれたり
馬場 温子

「奈良」
浮かれ猫
今日もうるさく屋根の上
けむる奥山暴参路
照子

「中津」
道端に
鈴蘭群れて薫り立つ
君子蘭
黄色もありて凛と咲く
鉢の中
蘇鉄は耐えて五十年
石楠花は
今を盛りと咲き競う
クレマチス
先へ上へと 乱れ咲き
川手 巖

「尼崎」
もので、同校では区ごと
にそこで活動しているボ
ランティア団体5団体に
声をかけ、授業の一環と
して団体を学び、交流し
て成果をあげている。

「川柳」
川柳
小流に
列をなしたり花筏
幸太郎

「鳥取」
終活フェスタで寸劇披露
鳥取拠点は4月24日に
開かれた第6回「とつと
り終活フェスタ」で認知
症をテーマにした寸劇
「田中家の日だまり」を
披露した。

「水戸」
水戸拠点の会員3人が
4月26日、全国パーキン
ソン病友の会茨城県支部
の定期総会の会場の準備
や受付、飲み物と食事の
接待、歩行の困難な患者
の介助などを自主的に行
った。友の会から感謝され
た。

「東京」
会員獲得へ「そば打ちク
ラブ」
東京拠点は新入会員増
強の重要施策の一つとし
て、趣味の会「そば打ち
クラブ」をこのほど設立
した。

「おやじの会」を支援
川崎拠点は3月22日午
後1時から、多摩市民館
で「高津養護学校のおや
じの会」のボランティア
をした。

障害者幼児の相手役を
川崎拠点の会員8人が引
き受け、いっしょに菓子
作りや、生田緑地へ散歩
したりの3時間だった。



歌のサロンがスタート

千葉拠点は5月19日、
千葉市中央区千葉寺のハ
ーモニープラザ2階で、
同市こぶぎ大の紹介を
した。

「東神戸」
歌のサロン「うぐ
いす」がスタート
東神戸拠点は4
月23日、神戸市東
灘区民センター9
階音楽室で、歌の
サロン「うぐいす」をス
タートさせた。歌で心と
体の健康を維持・増進し



終活フェスタ中の寸劇の1場面

「水戸」
水戸拠点の会員3人が
4月26日、全国パーキン
ソン病友の会茨城県支部
の定期総会の会場の準備
や受付、飲み物と食事の
接待、歩行の困難な患者
の介助などを自主的に行
った。友の会から感謝され
た。

「東京」
会員獲得へ「そば打ちク
ラブ」
東京拠点は新入会員増
強の重要施策の一つとし
て、趣味の会「そば打ち
クラブ」をこのほど設立
した。

「おやじの会」を支援
川崎拠点は3月22日午
後1時から、多摩市民館
で「高津養護学校のおや
じの会」のボランティア
をした。

障害者幼児の相手役を
川崎拠点の会員8人が引
き受け、いっしょに菓子
作りや、生田緑地へ散歩
したりの3時間だった。

「会報ナルク」は、
いつも拠点密着の編
集を心がけておりま
す。「俳句」「短歌」
「随想」定期連載
「コーディネート」
のつづき「私の
健康法」などに積極
的に投稿してください。
紙面の許す限り、
取り上げさせていただきます。
また拠点
の会報から随時、転
載する場合もありま
すので、ご了承ください。
(編集委員会)

Table with 2 columns: 地域 (Region) and 活動拠点数 (Number of Activity Bases). Rows include 北海道地区 (11), 東北地区 (5), 関東地区 (26), 信州地区 (6), 北陸地区 (3), 中部地区 (8), 近畿地区 (48), 中国地区 (8), 四国地区 (6), 九州地区 (4), 合計 (125), 海外 (NalUSA: 1, NalSwiss: 1, NalUK: 1).

本部 住所電話は1面
題字下に記載
東京事務所 105-0004
東京都港区新橋6-15-8
空調ビル3F
電話03-6435-6352

団体
賛助会員
(5口以上・敬称略)

- あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・サンヨー電機労働組合・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニックエコソリューションズ労働組合・丸十服装・妙見閣寺・UAゼンセン・ユアテックユニオン・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合・日通旅行・亀岡松花苑(みずの木)・ライフ薬局・(株)明倫社・新和企業(株)大阪支店・ダイハツ労働組合